

令和5年度成果発表会ならびにJRA畜産振興事業研修会 開催要項

日 時：2024年2月19日（月）口頭発表 13:30～16:00（受付13:00～）

ポスター発表 10:00～16:00

場 所：岩手大学農学部5号館1F 7番講義室 及び遠隔講義室生命系スペースC（ポスター）

（キャンパスマップ <https://www.agr.iwate-u.ac.jp/campusmap/>）



主 催：岩手大学農学部附属動物医学食品安全教育研究センター

参加費：無料

プログラム：

①口頭発表の部（7番講義室）

13:30 開会あいさつ

13:35-14:40 特別講演

1. 野生動物と食の安全 佐藤 雪太（食の安全部門）
2. 草地生態系の環境影響評価 築城 幹典（動物生産部門）

14:40-15:20 成果発表 口演の部

1. 畜産の魅力を次世代に伝える取り組み ～子牛の哺乳体験からチーズの試食まで～
宮崎 珠子（動物生産部門）
2. 亜急性第一胃アシドーシス（SARA）誘発牛における塩酸ベタイン製剤の投与効果
木南 藍子（動物生産部門）
3. 肝蛭のミトコンドリア呼吸鎖に着目した新規薬剤候補化合物の探索
関 まどか（食の安全部門）

（15:20-15:30）休憩

15:30-16:00 JRA畜産振興事業にかかるBLV研修会

「地域BLV検査センターと感染子牛センターを組み合わせた

総合型牛伝染性リンパ腫清浄化モデル開発事業」

村上 賢二（食の安全部門）

16:00 閉会あいさつ

申 込 方 法：当日参加も可能ですが、申込フォームからの申込または申込用紙をメール・

FAXにて、2月13日（火）17時までにお申し込みいただければ幸いです。



↑ 申込フォーム

—お問合せ先—

岩手大学農学部地域連携推進室内

動物医学食品安全教育研究センター（FAMS）事務局

〒020-8550 岩手県盛岡市上田三丁目 18-8

TEL：019-621-6108 FAX：019-621-6107

MAIL：fams@iwate-u.ac.jp

②ポスターの部 (遠隔講義室生命系スペースC) 10:00-16:00

(食の安全部門)

- P-01 ジェンツーペンギンにおけるアルファキサロンの麻酔導入および麻酔維持の効果
佐藤 洋 (食の安全部門)
- P-02 マウス腸管ループテストによるSarcocystis spp.の腸管毒性の検証
山崎 朗子 (食の安全部門)
- P-03 ラット頸動脈洞における感覚神経終末の微細構造
山本 欣郎 (食の安全部門)
- P-04 黒毛和種牛における牛伝染性リンパ腫ウイルス (BLV) の母子感染について
村上 賢二 (食の安全部門)
- P-05 鳥白血病ウイルス共感染鶏から分離された感染性分子クローンの病原性
落合 謙爾 (食の安全部門)
- P-06 ウシ胎盤に発現する環状RNAの同定
木崎景一郎 (食の安全部門)
- P-07 薬剤耐性イヌ乳腺腫瘍細胞の性状と耐性獲得機構の解析
石黒 (大沼) 俊名 (食の安全部門)
- P-08 血清型特異抗体を用いた鶏アデノウイルス感染症の競合ELISA血清診断法
山田 慎二 (食の安全部門)
- P-09 ALVの分離が難航した鶏のリンパ性白血病
畑井 仁 (食の安全部門)

(動物生産部門)

- P-10 飼料中のタンパク質含量の違いがニワトリ組織中のフルクトサミ-3-キナーゼ遺伝子発現に及ぼす影響
喜多 一美 (動物生産部門)
- P-11 ウシ体外受精胚バイオブシーサンプルを用いた遺伝子発現プロファイル解析
澤井 健 (動物生産部門)
- P-12 経膈採卵 (OPU) -牛胚体外生産 (IVP) -胚移植 (ET) 技術普及に係わるアンケート調査
平田 統一 (動物生産部門)
- P-13 コロナ禍の時期に実施した馬人工授精の受胎成績調査；冷蔵精液の保存期間や分娩後初回発情の授精が受胎性に及ぼす影響
高橋 透 (動物生産部門)
- P-14 CTによるホルスタイン種雌牛の適正蹄背壁長の推定
高橋 正弘 (動物生産部門)
- P-15 哺乳期子牛における塩酸ベタイン製剤の投与効果
一條 俊浩 (動物生産部門)
- P-16 Lactobacillus sakei HS-1投与による哺乳期のホルスタイン種子牛の健康に及ぼす影響
木村 淳 (動物生産部門)

(環境放射線衛生学部門)

- P-17 湧水中のラドン濃度とそれによる内部被曝線量の評価
佐藤 至 (動環境放射線衛生学部門)
- P-18 糖転移酵素B3GalT6はマウス胚発生に必須であり、同酵素のステム領域はゴルジ体への局在に關与する
古市 達哉 (動環境放射線衛生学部門)
- P-19 微量脂質成分の作用による生体膜環境の形成原理の理解
西山 賢一 (動環境放射線衛生学部門)